

記

1. 施行者の名称 富士見市
2. 都市計画事業の種類及び名称 富士見都市計画下水道事業富士見公共下水道
3. 事業計画

イ 事業地

汚 水

- (1) 収用の部分 変 更 な し
- (2) 使用の部分 変 更 な し

雨 水

- (1) 収用の部分 変 更 な し
- (2) 使用の部分 変 更 な し

ロ 設計の概要

別添設計の概要を表示する図面のとおり

ハ 事業施行期間

昭和 49年10月 25日 から

令和 7年 3月 31日
令和 12年 3月 31日 まで

予 定 排 水 区 域 及 び 放 流 箇 所 調 書					
処理区域の面積	1 2 6 4 ヘクタール		処理区域内の地名	富 士 見 市 区域は事業地を表示する図面のとおり	
処理分区の名称	面積 (h a)	流域下水道との 接続箇所の番号	流域下水道との 接続箇所の位置	接続する流域 下水道の幹線名	摘 要
新河岸第 12-2-1 処 理 分 区	2 2 6	新河岸川第 12	大字勝瀬字反町	荒川右岸流域下水道 新 河 岸 川 幹 線	日平均 7,180 m ³ /日 日平均 7,290 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 202ppm S S 145ppm S S 153ppm
新河岸第 12-2-2 処 理 分 区	2 8	新河岸川第 12-1	大字勝瀬字反町	荒川右岸流域下水道 新 河 岸 川 幹 線	日平均 60 m ³ /日 日平均 1,970 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 259ppm S S 145ppm S S 433ppm
新河岸第 1 3 処 理 分 区	1 4	新河岸川第 13	大字鶴馬字畑下	荒川右岸流域下水道 新 河 岸 川 幹 線	日平均 40 m ³ /日 日平均 80 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 225ppm S S 145ppm S S 163ppm
新河岸第 1 4 処 理 分 区	2 2 5	新河岸川第 14	大字下南字路道	荒川右岸流域下水道 新 河 岸 川 幹 線	日平均 1,030 m ³ /日 日平均 1,010 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 201ppm S S 145ppm S S 152ppm
新河岸第 16-1-1 処 理 分 区	3 4	新河岸川第 16-1	志木市上宗岡三丁目	荒川右岸流域下水道 新 河 岸 川 幹 線	日平均 100 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 200ppm S S 145ppm S S 150ppm
砂川堀第 3-2 処 理 分 区	7 8	砂川堀第 3	大字勝瀬字市街道	荒川右岸流域下水道 砂 川 堀 幹 線	日平均 3,980 m ³ /日 日平均 4,120 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 202ppm S S 145ppm S S 153ppm
砂川堀第 4-2 処 理 分 区	5 8	砂川堀第 4	大字勝瀬字柳合	荒川右岸流域下水道 砂 川 堀 幹 線	日平均 500 m ³ /日 日平均 860 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 201ppm S S 145ppm S S 152ppm

予 定 排 水 区 域 及 び 放 流 箇 所 調 書					
処理分区の名称	面積 (h a)	流域下水道との 接続箇所の番号	流域下水道との 接続箇所の位置	接続する流域 下水道の幹線名	摘 要
江 川 第 2 処 理 分 区	5 5	江 川 第 2	大字鶴馬字名志久保	荒川右岸流域下水道 江 川 幹 線	日平均 2,260 m ³ /日 日平均 2,910 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 202ppm S S 145ppm S S 153ppm
江 川 第 3 処 理 分 区	5 1	江 川 第 3	鶴 馬 一 丁 目	荒川右岸流域下水道 江 川 幹 線	日平均 2,720 m ³ /日 日平均 2,760 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 202ppm S S 145ppm S S 153ppm
江 川 第 4 処 理 分 区	3 1 7	江 川 第 4	大字鶴馬字出口	荒川右岸流域下水道 江 川 幹 線	日平均 10,990 m ³ /日 日平均 12,150 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 202ppm S S 145ppm S S 153ppm
柳瀬川第8 処 理 分 区	5 1	柳瀬川第8	大字針ヶ谷字中通	荒川右岸流域下水道 柳 瀬 川 幹 線	日平均 1,860 m ³ /日 日平均 1,910 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 202ppm S S 145ppm S S 153ppm
柳瀬川第9 処 理 分 区	8 4	柳瀬川第9	大字水子字岡の坂	荒川右岸流域下水道 柳 瀬 川 幹 線	日平均 1,750 m ³ /日 日平均 1,250 m ³ /日 B O D 187ppm B O D 201ppm S S 145ppm S S 153ppm
柳瀬川第10-1 処 理 分 区	4 3	柳瀬川第10	大字水子字北袋	荒川右岸流域下水道 柳 瀬 川 幹 線	日平均 2,830 m ³ /日 日平均 2,570 m ³ /日 B O D 171ppm B O D 223ppm S S 203ppm S S 257ppm

予 定 排 水 区 域 及 び 放 流 箇 所 調 書					
排水区域の面積	5 7 5 ヘクタール		排水区域内の地名	富 士 見 市 区域は事業地を表示する図面のとおり	
排 水 区 の 名 称	面積 (h a)	主要な 吐口の番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘 要
江川左岸第一排水区	4		関沢二丁目	富士見江川	
江川左岸第二排水区	1 3		関沢二丁目	富士見江川	
江川左岸第三排水区	1		関沢二丁目	富士見江川	
江川左岸第四排水区	4		関沢一丁目	富士見江川	
江川左岸第五排水区	1 1		鶴馬二丁目	富士見江川	
江川左岸第六排水区	3		鶴馬二丁目	富士見江川	
江川左岸第七排水区	1 3 4	N o , 1	大字鶴馬字前谷	富士見江川	
江川右岸第一排水区	6		関沢三丁目	富士見江川	
江川右岸第二排水区	4		関沢三丁目	富士見江川	
江川右岸第三排水区	6		関沢三丁目	富士見江川	
江川右岸第四排水区	4 2	N o , 2	関沢三丁目	富士見江川	
江川右岸第五排水区	7		鶴馬二丁目	富士見江川	
江川右岸第六排水区	3		鶴馬三丁目	富士見江川	
江川右岸第七排水区	4		鶴馬三丁目	富士見江川	
江川右岸第八排水区	2		鶴馬三丁目	富士見江川	
江川右岸第九排水区	3		大字鶴馬字前谷	富士見江川	

予 定 排 水 区 域 及 び 放 流 箇 所 調 書					
排 水 区 の 名 称	面積 (h a)	主要な 吐口の番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘 要
江川右岸第十排水区	2		大字水子字山崎	富士見江川	
江川右岸第十一排水区	8 1	N o , 4	大字水子字山崎前	富士見江川	
柳瀬川第一排水区	4 5	N o , 5	大字水子字別所前	柳 瀬 川	
新河岸川第一排水区	2 3	N o , 8	大字鶴馬字内谷	新河岸川	
新河岸川第二排水区	3 4	N o , 6	大字下南畑字下ノ谷	新河岸川	
新河岸川第五排水区	7 1	N o , 7	水谷東三丁目	新河岸川	
砂川堀左岸第三排水区	7 3	N o , 3	大字勝瀬字道京	砂川堀第2雨水幹線	

吐 口 調 書							
排水区域 の名称	主 要 な 吐口の種類	主 要 な 吐口の番号	主 要 な 吐口の位置	計画放流量 (m^3/sec)	放 流 先 の 名 称	放流先 の水位	摘 要
江川左岸第 七排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	NO, 1	大 字 鶴 馬 字 前 谷	19.9	富士見江川		
江川右岸第 四排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	NO, 2	関 沢 三 丁 目	58.7	富士見江川		
砂川堀左岸 第三排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	NO, 3	大 字 勝 瀬 字 道 京	19.2	砂川堀第2 雨 水 幹 線		
江川右岸第 十一排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	NO, 4	大 字 水 子 字 山 崎 前	9.9	富士見江川		点検の方法：動作確認 頻度：1年に2回以上
柳瀬川第一 排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	NO, 5	大 字 水 子 字 別 所 前	8.3	柳 瀬 川		点検の方法：動作確認 頻度：1年に1回以上
新河岸川第 一排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	NO, 8	大 字 鶴 馬 字 内 谷	13.5	新 河 岸 川		
新河岸川第 二排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	NO, 6	大字下南畑 字 下 ノ 谷	7.4	新 河 岸 川		
新河岸川第 五排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	NO, 7	水 谷 東 三 丁 目	15.2	新 河 岸 川	AP+7.830m	点検の方法：動作確認 頻度：1年に12回以上

(汚水)

管 渠 調 書				
処理区の名称	幹線管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘 要
江川第4処理分区	◎ 8 0 0	440		
総 計		440		

ポンプ施設調書					
ポンプ施設の名称	処理区分の名称	ポンプ施設の位置	敷地面積 (単位 アール)	1 分間の揚水量 雨天時最大	摘 用
別所雨水ポンプ場	新河岸川第五排水区	水谷東三丁目	2 8 . 6 6	198.0 m ³ /min	雨 水

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構 造	能 力	摘 用
別所雨水ポンプ場	流入ゲート	1 台	鋼板製 電動角形ゲート	W1400×H2100×2.2kw	
	粗目スクリーン	2 台	SUS 製目巾 150 mm		
	細目自動除塵機	2 台	前面搔揚背面降下式 目巾 50 mm ×取付角 70°	W3000×H3760×2.2kw	
	雨水ポンプ	2 台	水中渦巻斜流ポンプ φ 700	51 m ³ /min×6m×90kw	
		1 台	渦巻式水中ポンプ φ 800 鋼板製	96 m ³ /min×4.2m×110kw	
	遮水ゲート	1 台	電動角形ゲート	W3000×H3000×3.7kw	
	自家発電設備	1 台	ディーゼルエンジン掛	500KVA×420W	雨 水 ポンプ用
	自家発電設備	1 台	ディーゼルエンジン掛	75KVA×210V	非 常 時
	電気設備	1 台			
	建築設備	1 棟	鉄筋コンクリート造		

資金計画

(単位：千円)

年次	イ. 経費の部						
	建設改良費				起債元利償還費	維持管理費	その他
	管渠	ポンプ場	処理場	計			
昭和50年～令和5年	37,735,067	2,587,953		40,323,020	171,033	16,588,448	100,438,732
小計	37,200,760	2,152,151		39,352,911	171,033	16,303,705	99,243,223
令和6年	350,100	19,500		369,600		621,000	1,551,145
	570,318	312,930		883,248		618,025	2,124,517
	—	—		—	—	—	—
令和7年	838,426	23,000		861,426		123,961	1,599,006
	—	—		—	—	—	—
令和8年	767,376	100,000		867,376		123,973	1,592,006
	—			—	—	—	—
令和9年	835,576			835,576		124,386	1,528,169
	—			—	—	—	—
令和10年	806,776			806,776		124,772	1,491,878
	—			—	—	—	—
令和11年	788,076			788,076		126,155	1,470,535
	350,100	19,500		369,600		621,000	1,551,145
小計	4,606,548	435,930		5,042,478		1,241,272	9,806,111
合計	38,085,167	2,607,453		40,692,620	171,033	17,209,448	101,989,877
	41,807,308	2,588,081		44,395,389	171,033	17,544,977	109,049,334

記載要領

1. 流域関連公共下水道は、「建設改良費」の欄に建設費負担金、「維持管理費」の欄に管理運営費負担金を含む。
2. 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。

資金計画

(単位：千円)

年次	部 源 の 財 設 改 良 費											合 計
	国費	起債	建 設			源 の			維持管理及び起債元利償還費			
			他会計繰入金	受益者負担金	都市計画税	その他	計	下水道使用料	他会計繰入金	その他	計	
昭和50年～令和5年	6,062,684	24,245,185	7,467,024	2,148,921			399,206	40,323,020	27,857,028	32,258,684	60,115,712	100,438,732
小 計	5,741,684	24,198,499	6,836,541	2,176,981			399,206	39,352,911	27,816,246	32,074,066	59,890,312	99,243,223
	58,000	268,795	41,985	820				369,600	1,041,627	139,918	1,181,545	1,551,145
令和 6年	7,500	726,900	132,366	16,482				883,248	1,022,608	218,661	1,241,269	2,124,517
	—	—	—					—	—	—	—	—
令和 7年	175,470	561,600	124,356					861,426	987,679	-250,099	737,580	1,599,006
	—	—	—					—	—	—	—	—
令和 8年	180,380	562,400	124,596					867,376	986,017	-261,387	724,630	1,592,006
	—	—	—					—	—	—	—	—
令和 9年	175,630	538,000	121,946					835,576	984,354	-291,761	692,593	1,528,169
	—	—	—					—	—	—	—	—
令和 10年	168,430	518,600	119,746					806,776	982,594	-297,492	685,102	1,491,878
	—	—	—					—	—	—	—	—
令和 11年	161,610	500,200	126,266					788,076	980,932	-298,473	682,459	1,470,535
	58,000	268,795	41,985	820				369,600	1,041,627	139,918	1,181,545	1,551,145
小 計	869,020	3,407,700	749,276	16,482				5,042,478	5,944,184	-1,180,551	4,763,633	9,806,111
	6,120,684	24,513,980	7,509,009	2,149,741			399,206	40,692,620	28,898,655	32,398,602	61,297,257	101,989,877
合 計	6,610,704	27,606,199	7,585,817	2,193,463			399,206	44,395,389	33,760,430	30,893,515	64,653,945	109,049,334
講じる対策：広報誌等広報活動により未接続世帯に対し下水道接続の啓発を行う												
接続率：99.1%（6年度：初年度）→100.0%（11年度：最終年度）												
下水道使用料※関連事項												
有収率：85.3%（6年度：初年度）→85.3%（11年度：最終年度）												
講じる対策：下水道接続確認検査により誤接続等を確認することで不明水の浸入を防ぐ												
その他の講じる対策：平成17年に使用料を改定したが、今後も引き続き社会情勢等を勘案しつつ段階的に使用料の見直しを実施し、適切な使用料を維持する。												

記載要領

1. 「建設改良費」の「その他」の欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は建設費負担金を含んで記載する。
2. 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。
3. 下水道使用料については、最新の有収水量の動向、国立社会保障・人口問題研究所等による人口・世帯数の見通し、企業立地の見通し等を踏まえた上で算定すること。
4. 「下水道使用料※関連事項」の講じる対策の記載にあたっては、「下水道経営改善ガイドライン（平成26年6月、国土交通省・（公社）日本下水道協会）」等も必要に応じて参照すること。
5. 「下水道使用料※関連事項」の「その他の講じる対策」の欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や徴収対策の取組について記載する。

理 由

本市の公共下水道は、既認可区域の汚水1,263.6ha(内特環271.1ha)・雨水575.3haを対象に整備推進中ですが、市街地の汚水整備については現在進行中の区画整理事業地内を除きほぼ完了しており、普及率は98.9%となっております。

今回の変更は、現在開発中の富士見市大字鶴馬他地内（新河岸第12-2-2処理分区）の工業系区域の計画工場排水量1860m³/日（日平均）を追加します。（開発計画面積19.3haは令和4年度に追加済み）

また、令和5年度に策定（見直し）となった「荒川流域別下水道整備総合計画」に合わせて変更となった荒川右岸流域下水道事業計画と整合を図るため、事業計画年次、将来計画人口、計画汚水量等をはじめとした計画諸元の見直しを行います。

都市計画法事業認可（変更）資料

名称：荒川右岸流域関連富士見公共下水道

都市名：富士見市

項目		排水面積	排水人口	排水量	処理場	ポンプ場	管渠
都市計画法事業認可	合流	ha	人	m ³ /日	ha	箇所	m
	分流汚水	1,263.6	95,590	43,920			440
	計	1,263.6	95,590	43,920			440
	分流雨水	575.3		166.0m3/s		1	
変更	合流						
	分流汚水	1,263.6	108,110	48,160			440
	計	1,263.6	108,110	48,160			440
	分流雨水	575.3		166.0m3/s	1		
増減	合流						
	分流汚水		12,520	4,240			
	計		12,520	4,240			
	分流雨水						
計画決定	合流						
	分流汚水	1325.6	101,920	46,960			440
	計	1325.6	101,920	46,960			440
	分流雨水	1218.0		244.3m ³ /s	1		
計画協議	区分	名称	回答年月日	回答番号	告示年月日	告示番号	
	既協議	富士見公共下水道	令和5年3月23日	指令下事第557号	令和5年3月31日	埼玉県告示389号	
	変更						
	汚水量	区分	日平均	日最大	時間最大	原単位	335 ^{1/2} %/日
計画要素	生活排水	36,220	45,400	65,410	日最大		420
	工場排水	2,760	2,760	5,520	時間最大		605
	処理場位置		処理能力水量		区分	BOD	SS
	処理方法		放流先		流入	206ppm	174ppm
等	計画目標年次	令和11年度	水質環境基準		放流		
	降雨強度式		降雨強度	確率年	流出係数		
	3950	4610					
	t +23	t +23	47.5	55.5 (mm/hr)	3年	5年	0.50 0.55
事業費	管渠	ポンプ	処理場	その他	計	事業施工期間	
						昭和49年10月25日	
						～令和12年3月31日	
	(百万円)	41,807.3	2,588.1	—	44,395.4		

整備状況は、令和6年3月末で記入

※排水量は日最大

行政人口 (現在) (A)	113,335人	行政面積 (A')	1,977ha	実施状況
行政人口 (最終)	104,000人	処理面積 (全体)	1,508ha	(当該年度を含む)
処理人口 (全体)	103,900人	計画決定面積	1,325.6ha	
計画決定人口	101,920人	下水道法事業計画面積	1,263.6ha	
下水道法人口	108,110人	都市計画法認可面積	1,263.6ha	
都市計画法人口	108,110人	整備面積 (B')	1,084.8ha	
整備人口 (B)	112,110人	処理面積 (C')	1,084.8ha	
処理人口 (C)	112,110人	整備率 (B')/(A')	54.9%	
水洗化人口 (D)	111,109人	普及率 (C')/(A')	54.9%	
整備率 (B)/(A)	98.9%	処理水量(全体)(m ³ /日)		
普及率 (C)/(A)	98.9%	処理水量 (現在)		
水洗化率 (D)/(C)	99.1%	処理能力水量(現在)		
排水面積 (全体)	1,822.73ha	都市計画法認可面積	575.3ha	
計画決定面積	1,218.0ha	整備面積 (B'')	276.2ha	
下水道法認可面積	575.3ha	整備率 (B'')/(A')	14.0%	
変更内容				
汚水				
①現在開発中の富士見市大字鶴馬他地内（新河岸第12-2-2処理分区）の工業系区域の計画工場排水量1860m ³ /日（日平均）を追加する。（開発計画面積19.3haは令和4年度に追加済み）				
②事業計画年次、将来計画人口、計画汚水量等をはじめとした計画諸元の見直しを行う。				
雨水				
変更なし				
変更理由				
①開発計画の進行に伴い、公共下水道への接続が必要となったため。				
②令和5年度に策定（見直し）となった「荒川流域別下水道整備総合計画」に合わせて変更となった荒川右岸流域下水道事業計画と整合を図るため。				

略図